

<b>科目（講座名）</b>	<b>総合英語（英語演習）</b>	<b>2単位</b>	<b>必修選択</b>
教科書	なし	担当教諭	
副教材	Transfer 英語総合問題演習 D,E		

### 学習の目標

英語を通じて、言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする能力を一層伸ばし、社会生活において活用できるようにする。

### 授業内容

読解・文法・語彙・リスニング等含まれた総合問題集をテキストとし、演習形式で授業を行う。

### 学習方法

- ・ 読解部分は、予習として演習問題に取り組み準備する。
- ・ 授業で扱った題材について、復習に取り組む。

### 評価の観点

関心・意欲・態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 課題をしっかりとこなし、期日に提出できる。</li> <li>・ 間違いを恐れず、積極的にコミュニケーションを図ろうとしている。</li> </ul>
表現の能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 英語らしい発音で発話することができる。</li> <li>・ 教科書の内容に基づいて、情報や考えなどについて、書いたり話したりできる。</li> </ul>
理解の能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教師やパートナーの言ったことを、正しく聞き取れる。</li> <li>・ 定期考査・小テスト等に前向きに取り組み、良い成績をあげることができる。</li> </ul>
言語や文化についての知識・理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ テキストに書かれた内容を通して、世界の諸問題に触れ、理解を深められる。</li> </ul>

### 評価方法

上記、評価の観点を参考にし、1、2学期は、それぞれの学期成績を、3学期は通年の総合成績で、評価する。（いずれも、絶対・相対を加味した5段階評価）

年間計画

学期	月	配当時間	単元	学習内容	学習上の留意点
1	4	6	Lesson1	時制(時や条件の副詞節中の現在形)	文法項目においては、準動詞の用法を正確に定着させる。 慣用表現、現在分詞と過去分詞の使い分け、to不定詞とtoの後にくる動名詞などに留意する。 リスニングにおいては、会話を正確に聞き取る、会話の場面を理解する、位置関係を正確に聞き取るなど、細かい点にまで神経を使い、正しい英語を使えるよう留意する。
			Lesson2	時制(完了・完了進行形)	
	5	8	Lesson3	助動詞・態	
			Lesson4	準動詞(不定詞・動名詞・分詞)	
			Lesson5	準動詞(知覚動詞・使役動詞・分詞構文)	
	6	8	Lesson6	関係詞	
			Lesson7	比較	
7	4				
2	8	2	Lesson8	仮定法	引き続き、文法項目は総復習となるため、名詞の使い分け、自動詞と他動詞の違いや、関係代名詞と副詞の用法の違いについて意識することが必要である。 また that の用法(強調構文・同格)など1つの語に対する多様な用法に注意を向ける。 リスニングにおいてはグラフの内容を正確に聞き取る、説明に合う絵を選ぶ、天気ニュースを聞き取るなど社会生活に必要な英語を正確に聞き取れるよう留意する。
			Lesson9	否定表現	
	9	6	Lesson10	疑問文・語順	
			Lesson11	動詞の語法(使役動詞・動詞がとる目的語)	
	10	6	Lesson12	動詞の語法(無生物を主語にとる動詞)	
			Lesson13	名詞・代名詞の語法	
11	8	Lesson14	形容詞・副詞の語法		
3	1	16	Lesson15	前置詞・接続詞	語順に留意する。リスニングにおいては、長い文章の内容を正確に聞き取れるよう留意する。